

倉敷市
住生活基本計画
2022▶2031

令和 5(2023)年3月

倉敷市

はじめに

本市では、市民の皆様が快適に、そして安心して暮らせる住環境の形成を目指して、平成23(2011)年に「倉敷市住生活基本計画」を策定、平成28(2016)年に改定を行い、住宅施策を総合的かつ計画的に推進してまいりました。

計画期間が経過する中で、平成30年7月豪雨をはじめとした激甚災害の頻発化、少子高齢化の進行や、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う暮らし方の変容など、住環境を取り巻く課題は大きく変化しているといえます。



こうした背景から、社会情勢の変化に対応し、より豊かな住生活の実現を図るため、本計画の見直しを行い、この度改定版を策定いたしました。

「ともに守り・育む、誰もが住み良い 歴史文化のまち倉敷」の基本理念を基に、新しい計画では、計画期間を令和4(2022)年度から令和13(2031)年度までの10年間とし、「安全・安心な住まいの確保」や、「未来を見据えた住環境の形成」など5つの項目を基本目標に掲げ、災害時における居住の確保や、脱炭素社会の実現に向けた居住環境の形成などといった、施策の具体的な方針を示しています。

今後はこの計画に沿って、誰もが住み良い住環境の形成に向けて取り組んで参りますので、市民の皆様をはじめ、関係事業者の皆様におかれましては、引き続き御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、多くの貴重な御意見、御提言を賜りました倉敷市住生活基本計画審議会の皆様をはじめ、アンケート調査、ヒアリング調査やパブリックコメントに御協力いただきました市民の皆様並びに関係団体の皆様に対し、心から感謝申し上げます。

令和5(2023)年3月

倉敷市長 伊東香織

目次

序章 計画の目的・概要	1
(1) 計画策定の趣旨	1
(2) 計画の位置付け	1
(3) 計画期間	1
1章 倉敷市をとりまく住生活に関わる現況	2
(1) 住宅・住環境に関する上位・関連計画	2
(2) 住まい・住環境に関する現況	16
(3) 市民意向	52
(4) 事業者ヒアリング	72
(5) 住宅・住環境に関する主要課題	76
2章 倉敷市における住宅施策のテーマ	78
3章 住宅政策の理念と目標について	79
(1) 計画改定のポイント	79
(2) 基本理念	80
(3) 基本目標	81
(4) 施策体系図	82
(5) 施策展開にあたっての成果目標	83
4章 住宅施策の展開について	84
基本施策と主な施策内容	84
倉敷市マンション管理適正化推進計画	90
5章 施策の推進にあたって必要な事項	105
(1) 住生活に関わる各主体の担うべき役割	105
(2) 市民及び各種活動団体との連携・協働	105
(3) 住宅関連事業者との連携・協働	105
(4) 関係部局間の連携及び推進体制の強化	105
(5) 計画の進行管理	106
資料編	107
(1) 審議会・庁内検討会	107
(2) 改定経過	110
(3) 諮問・答申	111
(4) 用語集	112

